



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

07.07 NO-30

お世話になった皆様、本当にありがとうございました

3年生校外学習

「見て、聴いて、考えて、大きな学びとなった『かまたの校外学習』」
～地域の方々の愛を実感！！～

3年生は、社会科の「はたらく人とわたしたちの暮らし」で、農家の仕事について学んでいます。そこで、「お米ってどうやって作るのだろう?」「実際に田んぼを見てみたい!!」「農家の人の話を直接聞いてみたいな!!」という子どもたちの願いをかなえるため、地域の方々のご協力のもと、田を見学させていただくことになりました。

7月3日(木)、子どもたちは朝からウキウキわくわく。太陽がサンサンと輝く暑い日でしたが、かまたにある田まで元気いっぱい歩いていきました。途中にある、地蔵尊や御手洗様、不動様、荒神様など、普段気付かなかった地域の史跡も発見しました。



田に到着すると、思わず「わあ、すごい。ひろ～い。」と、田植えが終わった1町2反の田を見て驚いていました。近くを流れる真締川の水を引いていることや、2種類のうるち米と1種類のもち米を作っていること、今はちょうど、「中干」をされていることなどを教えていただきました(右上写真)。

そして、なんと、この田で作ったお米がおはぎに変身すると聞いて、子どもたちはまたびっくり!!

そこで、おはぎを作っている「かまたの恵」に移動し、お話を聞きました(右写真)。そこでは、なんと、お店の方が冷たいお水をたくさん準備してくださっていました!!!この日はとても暑かったので、全員の子供たちが、「おいしい!!」とうれしそうに飲んでいました。また、水筒の中のお茶がなくなっている子にも冷たい水をいただき、帰りも水分補給をしながら歩くことができました。



さらに、お土産として、一人ひとりにお餅まで用意していただきました(左写真)。子どもたちは「やったー!!」と大喜び。大事そうにもち帰りました。

子どもたちの質問にたくさん答えていただき、また、いろいろと準備していただき、地域の方の愛を実感しました。最後には、地域の方から暑い中話をよく聞いてくれたとお褒めの言葉もいただき、子どもたちも嬉しそうでした。

多くの学びだけでなく、地域の方の愛情もいただけたすてきな一日となりました。